

栗東市市民参画と協働によるまちづくり推進条例行動計画策定スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年1月	2月	3月
推進委員会				第1回 策定 スケジュール			第2回 素案検討		第3回 計画案確認			第4回 報告
庁内				意見聴取		素案検討		意見反映	計画案確認		パブコメ協議 計画反映	
事務局	策定業者 募集		策定業務 契約締結 総合調整 会議						総合調整 会議 議会説明会	パブリック コメント		計画印刷 議会報告
<pre> graph LR A[現状把握・分析] --> B[素案作成] B --> C[計画案作成] C --> D[パブコメ反映最終調整最終稿作成] </pre>												

市民参画と協働によるまちづくりに関する市民アンケート調査

I 市民活動（ボランティアや地域活動）について

栗東市では、市民や市民団体が市民活動として以下のようなボランティアや地域活動を行っています。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1 福祉（高齢者施設ボランティアなど） | 2 多文化共生（通訳ボランティアなど） |
| 3 地域活動（清掃活動、地域行事への協力など） | 4 防災・防犯活動（スクールガードなど） |
| 5 災害救援（募金活動や被災地での活動など） | 6 環境活動（アルミ缶回収、フードバンクなど） |
| 7 保健・医療（食育、献血への呼びかけなど） | 8 子育て支援（子ども会行事への協力など） |
| 9 学校教育への協力（PTA活動など） | 10 人権擁護（地区別懇談会への参加など） |

すべての人にお伺いします。

問1 あなたが、現在までに市民活動（ボランティアや地域活動）に参加されたことはありますか。（〇はひとつ）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 ある →問2～4へ | 2 ない →問5～6へ |
|-------------|-------------|

問2 その「市民活動」の分野はどのようなものですか。（あてはまるものすべてに〇）

- | | | | |
|----------------------|---------|---------|-----------|
| 1 福祉 | 2 多文化共生 | 3 地域活動 | 4 防災・防犯活動 |
| 5 災害救援 | 6 環境活動 | 7 保健・医療 | 8 子育て支援 |
| 9 学校教育への協力 | 10 人権擁護 | | |
| 11 その他（具体的に： _____) | | | |

問3 参加された理由について教えてください。（あてはまるものすべてに〇）

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 地域や社会を良くするため | 2 困っている人を助けるため |
| 3 自分の経験や知識を生かすため | 4 友人や仲間を得るため |
| 5 家族のため | 6 余暇の有効利用 |
| 7 当番でやむを得ず | 8 特に理由はない |
| 9 その他（具体的に： _____) | |

問4 あなたが市民活動に参加される中で課題と思うことを教えてください。（あてはまるものすべてに〇）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 活動に関する窓口が少ない | 2 活動場所が少ない |
| 3 とともに活動する仲間が得られない | 4 活動の中心となるリーダーが育たない |
| 5 活動資金がない | 6 活動する時間的な余裕がない |
| 7 その他（具体的に： _____) | |

問5 あなたは今後、市民活動に参加したいと思いますか。

- | | | | |
|---------|---------------|-----------|---------|
| 1 参加したい | 2 機会があれば参加したい | 3 参加したくない | 4 わからない |
|---------|---------------|-----------|---------|

問6 市民活動に参加しようとするきっかけとして、必要だと思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに〇）

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 1 様々な団体の活動などの情報が入手できること | 2 補助金や助成金の情報が入手できること |
| 3 活動の情報発信を支援してくれること | 4 希望に合わせてつなぎ役をしてくれるコーディネーターがいる |
| 5 情報交換・交流の機会・場がある | 6 活動の拠点・場の提供 |
| 7 相談できる窓口がある | 8 スキルアップを支援する講座やセミナーの開催 |
| 9 わからない・とくにない | |
| 10 その他（具体的に： _____) | |

Ⅱ 協働について すべての人にお伺いします。

問7 市民と市がお互いの役割を自覚して、それぞれの立場を尊重し、協力し合ってまちづくりに取り組むことを「協働のまちづくり」といいますが、あなたは「協働」という言葉を知っていますか。(〇はひとつ)

- 1 よく知っている 2 ある程度は知っている 3 言葉を聞いたことはある 4 知らない

問8 栗東市では協働によるまちづくりが進められていると思いますか。(〇はひとつ)

- 1 そう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない 5 分からない

問9 今後、市と協働して「まちづくり」に取り組みたいと思いますか。その理由と活動分野もあわせてお答えください。(〇はひとつ)

- 1 協働したい 2 協働したいとは思わない 3 わからない

その理由() 活動の分野()

Ⅲ 市政への参画について すべての人にお伺いします。

問10 あなたは、次の市民参画にかかる制度について知っていますか。右欄に下記のいずれかの数字をご記入ください。

- 1 参加した、または意見を提出したことがある
- 2 よく知っているが参加したり意見を出したりしたことはない
- 3 ある程度は知っている
- 4 内容はよくわからないが言葉は聞いたことがある
- 5 よく知っているが参加したくない、意見を出したくない
- 6 知らない、気にしたことがない

制度名	1~5	制度名	1~5
パブリックコメント制度		市長への手紙	
市長のこんにちはトーク		各種審議会	
まちづくり出前トーク			

問11 市政への参画や、協働によるまちづくりのために効果的な手段はどれだと思えますか。(あてはまるものすべてに〇をつけてください)

- 1 パブリックコメントや各種アンケート調査などによる市民意向の把握
- 2 市長と直接対話する機会の充実
- 3 気軽に市政への意見ができるような仕組みづくり(ホームページの充実など)
- 4 市職員と市民が対話できる場の充実
- 5 審議会などへの市民の積極的参加
- 6 市民や市民活動団体が情報発信し、共有できる機会や交流を深められる場や機会の充実
- 7 市民活動団体等が活動しやすい環境づくり(活動支援、財政支援など)
- 8 まちづくりの担い手づくり(担い手の発掘、学習機会の充実)
- 9 市職員の意識向上(研修の充実など)
- 10 その他(具体的に:)

市民参画と協働によるまちづくりについて、アイデアやご意見がございましたら、自由に記入してください。

ありがとうございました。

市民参画と協働によるまちづくりに関する事業所アンケート調査

～ 調査ご協力をお願い ～

事業所のみなさまには、日頃より本市行政の推進にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、豊かで活力に満ちた、だれもが安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、平成21年に「栗東市市民参画と協働によるまちづくり推進条例」を制定し、市民参画と協働によるまちづくりを推進してきました。

現在は、市と市民と事業者の市民参画と協働による取組みが活発になるように、まちづくりのために必要な情報を収集・発信し、推進体制や仕組みの整備・充実を行い、基盤づくりに取り組んでいるところです。

その取組みの中で、地域社会の一員である市内事業所における社会貢献活動に関する取組み状況を把握するとともに、事業所としてのご意見をお伺いし、今後の施策に反映させることを目的に、このたび「市民参画と協働によるまちづくりに関する事業所アンケート調査」を実施することにいたしました。

回答は無記名であり、結果は統計的に処理しますので、事業所名や個々の回答をそのままの形で公表することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

令和5年7月

栗東市長 竹村 健

《ご記入にあたってのお願い》

- ◇ お答えは、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。
- ◇ 記入にあたっては、令和5年6月30日の状況でお答えください。
- ◇ 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが、（ ）内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- ◇ ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
9月8日（金）までにポストへご投函ください。

※ この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

栗東市 市民部 自治振興課

〒520-3088 栗東市安養寺一丁目13番33号

TEL : 077-551-0290 FAX : 077-551-0432

Eメール : jichishinko@city.ritto.lg.jp

(1) 調査の目的

本市では「栗東市市民参画と協働によるまちづくり推進条例」の具現化をめざし、平成 27 年に「栗東市市民参画と協働によるまちづくり推進条例行動計画」を策定しました。

この調査は、事業所における社会貢献活動やまちづくりに関する取組み状況などを把握するとともに、事業所としてのお考えを聞かせていただき、今後の施策に反映することを目的としています。

(2) 調査の対象

市内の事業所のうち、事業所内公正採用選考事業所

(3) 抽出方法

令和 5 年度において、企業訪問を行う事業所

→ 280 社

(4) 調査方法

配布：企業訪問において配布

回収：返信用封筒による郵送回収

(5) 調査実施期間

配布：令和 5 年 7 月～8 月

回収：令和 5 年 9 月 8 日まで

(6) 調査内容

- ・事業所について
- ・社会貢献活動について
- ・市広報や SNS などの活用について
- ・市政への参画について
- ・自由意見

(7) 調査結果について

調査結果につきましては、「栗東市市民参画と協働によるまちづくり推進条例行動計画」の評価、見直しに活用させていただきます。

I 貴事業所について

問1 貴事業所の主な業種について、お答えください。(〇はひとつ)

- | | | |
|------------------------|-------------|--------------|
| 1 建設業 | 2 製造業 | 3 電気・ガス・熱供給業 |
| 4 情報通信業 | 5 運輸業 | 6 卸売・小売業 |
| 7 金融・保険業 | 8 不動産業 | 9 飲食店 |
| 10 医療・福祉 | 11 教育・学習支援業 | 12 サービス業 |
| 13 その他 (具体的な業種: _____) | | |

問2 事業所区分について、お答えください。(〇はひとつ)

- | | | |
|---------|---------|--------------|
| 1 単独事業所 | 2 本社・本店 | 3 支社・支店・営業所等 |
|---------|---------|--------------|

問3 貴事業所全体(本社、支店、営業所などの合計)の従業員規模について、次の区分よりお答えください。(〇はひとつ)

- | | | |
|------------|------------|----------|
| 1 10~29人 | 2 30~49人 | 3 50~99人 |
| 4 100~199人 | 5 200~299人 | 6 300人以上 |

II 社会貢献活動について

問4 次の社会貢献活動の中で、貴事業所や従業員の方が取り組んでいるものは何ですか。

(あてはまるものすべてに〇をつけてください)

- | |
|--|
| 1 高齢者福祉・障がい者福祉(高齢者・障がい者の雇用、事業所のバリアフリー化など) |
| 2 国際交流・援助(外国語パンフレット等の設置、外国人の雇用など) |
| 3 地域活動への協力(清掃・美化活動、緑化活動、イベントへの参加・協賛など) |
| 4 防災・防犯活動(防災訓練の実施、子ども110番の店への登録、交通安全教室の開催など) |
| 5 災害救援(支援金、支援物資の提供、被災地へのボランティアの派遣など) |
| 6 リサイクル活動(資源の再利用、雨水利用など) |
| 7 保健・医療(献血への協力、がん検診の推進など) |
| 8 子育て支援(子育て中の従業員の勤務体制に配慮、従業員用保育所の設置など) |
| 9 学校教育への協力(児童生徒の事業所見学や職場体験、学校への講師派遣など) |
| 10 人権擁護(社内研修の実施など) |
| 11 市民活動支援・助成(まちづくり基金などの創設、助成) |
| 12 経済振興(特産品の開発、地産地消への取り組みなど) |
| 13 その他(具体的に: _____) |
| 14 以前は社会貢献活動に取り組んでいたが、現在は取り組んでいない |
| 15 社会貢献活動に取り組んだことがない |

問4で1~13に〇をつけられた事業所は問5~問8に、14に〇をつけられた事業所は問9に、15に〇をつけられた事業所は問10にお答えください。

問4で1～13に○をつけられた事業所にお伺いします。

問5 貴事業所が社会貢献活動に取り組まれるようになったのはなぜですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- 1 地域社会とのコミュニケーション
- 2 利益の社会還元
- 3 企業のイメージ・知名度の向上などの間接的なメリットがあるから
- 4 従業員のモラルの向上、社内の活性化が期待できるから
- 5 その他（具体的に： _____)
- 6 特に理由はない

問6 貴事業所が社会貢献活動に取り組まれた結果として得られたと思われる効果または今後得られると思われる効果について教えてください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- 1 地域社会とのコミュニケーション
- 2 地域の一員としての満足感
- 3 企業のイメージ・知名度の向上
- 4 従業員のモラルの向上
- 5 その他（具体的に： _____)
- 6 特にない

問7 貴事業所が社会貢献活動に取り組む上での課題について教えてください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- 1 社内の推進体制ができていない
- 2 活動について相談できる行政などの窓口が少ない
- 3 従業員の参加が少ない
- 4 費用がかかりすぎる
- 5 社会貢献活動についての情報が少ない
- 6 特にない
- 7 その他（具体的に： _____)

問8 貴事業所の社会貢献活動に関わる今後の方向性について教えてください。(○はひとつ)

- 1 今後、拡充の予定
- 2 現状を維持しながら取り組む予定
- 3 今後は縮小の予定
- 4 未定
- 5 その他（具体的に： _____)

問4で14に○をつけられた事業所にお伺いします。

問9 貴事業所が、「以前は社会貢献活動に取り組んでいたが、現在は取り組んでいない」理由について教えてください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | |
|---------------------------|---|
| 1 時間がなくなった | |
| 2 経済的な余裕がなくなった | |
| 3 従業員の理解や協力が得られなくなった | |
| 4 事業所として社会貢献活動を行う意義が薄れてきた | |
| 5 社会貢献活動についての情報が少ない | |
| 6 その他（具体的に： |) |

問4で15に○をつけられた事業所にお伺いします。

問10 貴事業所がこれまで社会貢献活動をされてこられなかった理由について教えてください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | |
|------------------------|---|
| 1 時間がない | |
| 2 ひとが少ない、人的な余裕がない | |
| 3 経済的な余裕がない | |
| 4 社会貢献活動に取り組むきっかけがない | |
| 5 社会貢献活動に関する知識やノウハウがない | |
| 6 社会貢献活動への意義が見出せない | |
| 7 社会貢献活動についての情報が少ない | |
| 8 組織の合意が得られない | |
| 9 その他（具体的に： |) |

すべての事業所にお伺いします。

問11 事業所が積極的に社会貢献活動に取り組むための、栗東市の役割は何だと思えますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | |
|--|---|
| 1 活動支援に関する相談窓口や連絡体制の整備 | |
| 2 市職員の社会貢献活動に対する意識向上 | |
| 3 企業と地域（市民、自治会、地域振興協議会、市民活動団体、NPO法人など）をつなぐコーディネート機能の充実 | |
| 4 事業所による社会貢献活動を広報りっとうへ掲載し、事例を紹介する | |
| 5 社会貢献活動の進め方に関する学習会や講座を充実させ、情報を提供する | |
| 6 事業所が社会貢献活動に参加できる機会や場を提供する | |
| 7 資金や物品を市民活動団体に提供できる仕組みを充実させる | |
| 6 その他（具体的に： |) |

問 12 今後、事業所としてNPOなどの市民活動団体、自治会や地域振興協議会等の地域団体、社会福祉協議会などの社会福祉法人、行政と協働(※)して社会貢献活動を実施したいと思いますか。その理由もあわせてお答えください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | |
|-------------------------|--|
| 1 NPOやボランティア団体など | |
| 2 自治会や地域振興協議会などの地域団体 | |
| 3 社会福祉協議会や福祉施設などの社会福祉法人 | |
| 4 行政や学校 | |
| 5 その他(具体的に: _____) | |
| 6 いずれとも協働したくない | |

その理由

活動の分野・内容

※協働とは

まちづくりを推進するために、市と市民と事業所がそれぞれの果たすべき役割を自覚しながら、対等な立場で、信頼関係を構築しつつ相互に補完しながら共に行動することをいいます。

問 12 で 1～5 に ○ をつけられた事業所にお伺いします。

問 13 問 12 でお答えになられた団体と、どのような方法で協働したいとお考えですか。

- | | |
|---------------------------|--|
| 1 協賛金(助成金)などの資金提供 | |
| 2 イベント等の共同開催(イベント等への参加協力) | |
| 3 事業所内の施設や場所の提供 | |
| 4 資材・機材の貸出し(OA機器・自動車等) | |
| 5 製品、商品などの物品提供 | |
| 6 技術・ノウハウや人材・労力の提供 | |
| 7 従業員のボランティア派遣 | |
| 8 活動団体の会員・賛助会員 | |
| 9 協働したいと思うが、具体的に考えていない | |
| 10 その他(具体的に: _____) | |

すべての事業所にお伺いします。

問 14 協働のまちづくりをすすめていくうえで、何が課題だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | |
|------------------------------|--|
| 1 市職員や従業員の協働に対する意識向上 | |
| 2 協働相手を見つけるためのマッチング機能の充実 | |
| 3 企業と市民活動団体と行政が協働するためのルールづくり | |
| 4 その他(具体的に: _____) | |

Ⅲ 市広報やSNS(※)などの活用について

※SNS

インターネット上の交流を通して社会的ネットワーク（ソーシャル・ネットワーク）を構築するサービスのこと。

問 15 貴事業所では、市の情報（事業や行事、お知らせなど）をどのようなものから得ていますか。
（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- 1 広報りっとう
- 2 栗東市ホームページ
- 3 栗東市公式フェイスブック
- 4 うますぎる栗東（びわ湖放送のテレビ番組）
- 5 りっとうチャンネル（YouTube）
- 6 栗東かわら版（栗東市ホームページ内）
- 7 駅などの電光掲示版（デジタルサイネージ）
- 8 その他（具体的に： _____）
- 9 特に情報を得ていない

問 15 で 1～8 に○をつけられた事業所は問 16 に、9 に○をつけられた事業所は問 17 にお答えください。

問 15 で 1～8 に○をつけられた事業所にお伺いします。

問 16 問 15 で得た情報を社会貢献活動の参考にしたり、活かしたことはありますか。（○はひとつ）

- 1 ある
- 2 ない

問 15 で 9 に○をつけられた事業所にお伺いします。

問 17 特に情報を得ていない理由は何ですか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- 1 得たい情報がない
- 2 読みたいが時間がない
- 3 必要な情報は新聞、テレビ、インターネットなど、他の手段で得ている
- 4 市の情報（事業や行事、お知らせなど）に関心がない
- 5 業務と直接関係がないため情報を得る必要がない
- 6 その他（具体的に： _____）

すべての事業所にお伺いします。

問 18 社会貢献活動（地域活動）やまちづくりに関する情報収集や発信に最適だと思うツールについて教えてください。

（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- | |
|--------------------|
| 1 広報紙 |
| 2 ホームページ |
| 3 フェイスブック |
| 4 電光掲示板、デジタルサイネージ |
| 5 ツイッター |
| 6 インスタグラム |
| 7 LINE |
| 8 その他（具体的に： _____） |

IV 市政への参画について

問 19 パブリックコメントを知っていますか。（○はひとつ）

- | |
|--------------------------------|
| 1 知っている |
| 2 パブリックコメントという言葉は知っているが内容は知らない |
| 3 まったく知らない |

問 19 で 1 に○をつけられた事業所にお伺いします。

問 20 栗東市が実施するパブリックコメントに対し、意見を提出したことがありますか。

（○はひとつ）

- | |
|----------------|
| 1 意見を提出したことがある |
| 2 意見を提出したことはない |

問 20 で 2 に○をつけられた事業所にお伺いします。

問 21 意見を提出しなかった主な理由を選んでください。

（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- | |
|--------------------------|
| 1 市の施策に興味がない |
| 2 意見を出しても変わらないと思うから |
| 3 意見を出したいと思うものがない |
| 4 募集案件がどこで公表されているのかわからない |
| 5 記名式なので意見を提出しづらい |
| 6 その他（具体的に： _____） |

すべての事業所にお伺いします。

問 22 栗東市では、市政に市民の声を反映するための手段として、政策上の課題について調査・審議し答申するための審議会や、広く意見を求めるための協議会など、様々な附属機関を設置していますが、このような機関があることを知っていますか。(○はひとつ)

- 1 委員（事業者代表）として参画している、または参画したことがある
- 2 知っているが委員（事業者代表）として参画したことはない
- 3 審議会や協議会という名前は知っているが内容は知らない
- 4 知らない

問 22 で 2 に ○ を つ け ら れ た 事 業 所 に お 伺 い し ま す 。

問 23 審議会や協議会に参画したことがない理由を教えてください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- 1 委員の人選方法に問題があるから
- 2 業務に関係ないから
- 3 初めから議論の結論が決まっていて、市民の声を反映するものと思えないから
- 4 市政に興味がないから
- 5 その他（具体的に： _____)

すべての事業所にお伺いします。

問 24 審議会や協議会に参画し、市政に声を届けたいと思いませんか。(○はひとつ)

- 1 審議会や協議会に参画したい
- 2 審議会や協議会に参画したくない

問 25 事業所として市政への参画や、協働によるまちづくりのために効果的な手段はどれだと思いますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- 1 市民説明会の実施
- 2 パブリックコメントや各種アンケート調査などによる市民意向の把握
- 3 市長と気軽に栗東まちづくり座談会（※）への参加（市長と対話する機会の充実）
- 4 企業懇話会などの充実
- 5 民間提案制度の実施
- 6 市場化テスト（官民競争入札）の導入
- 7 P F I（※）事業の充実
- 8 市業務のアウトソーシング化
- 9 その他（具体的に： _____)

※市長と気軽に栗東まちづくり座談会

市長が自ら地域に伺い、市の施策や取組み状況の説明をするとともに、栗東のまちづくりについて意見交換を行うことを目的に、平成 24 年より実施しています。

※P F I（Private Finance Initiative）

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法のことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図ることができると考えられています。

